

JESCO における PCB 処理事業の状況について

1. 概況

トランス類・コンデンサ類の処理については、おおむね順調に操業を行っており、処理の進捗率は、平成 29 年 2 月末現在、トランス類 81.3%、コンデンサ類 75.5%、安定器・その他汚染物 44.2%となっている。

表 1 平成 29 年 2 月末時点での各 PCB 処理事業の処理の進捗率

トランス類	累計処理台数	未処理	処理対象台数	処理進捗率	処理開始時期	計画的処理完了期限
北九州PCB処理事業所	2,698	189	2,887	93.5%	平成16年12月	平成31年3月
豊田PCB処理事業所	1,997	695	2,692	74.2%	平成17年 9月	平成35年3月
東京PCB処理事業所	3,319	1,068	4,387	75.7%	平成17年11月	平成35年3月
大阪PCB処理事業所	2,516	502	3,018	83.4%	平成18年10月	平成34年3月
北海道PCB処理事業所	3,437	766	4,203	81.8%	平成20年 5月	平成35年3月
JESCO 全社	13,967	3,220	17,187	81.3%		

コンデンサ類	累計処理台数	未処理	処理対象台数	処理進捗率	処理開始時期	計画的処理完了期限
北九州PCB処理事業所	51,495	6,028	57,523	89.5%	平成16年12月	平成31年3月
豊田PCB処理事業所	50,828	29,337	80,165	63.4%	平成17年 9月	平成35年3月
東京PCB処理事業所	48,352	26,566	74,918	64.5%	平成17年11月	平成35年3月
大阪PCB処理事業所	64,146	8,439	72,585	88.4%	平成18年10月	平成34年3月
北海道PCB処理事業所	51,569	15,876	67,445	76.5%	平成20年 5月	平成35年3月
JESCO 全社	266,390	86,246	352,636	75.5%		

安定器・その他汚染物	累計処理量(t)	未処理	処理対象重量(t)	処理進捗率	処理開始時期	計画的処理完了期限
北九州PCB処理事業所	3,546	3,475	7,021	50.5%	平成21年7月	平成34年3月
北海道PCB処理事業所	2,701	4,400	7,101	38.0%	平成25年9月	平成36年3月
JESCO 全社	6,247	7,875	14,122	44.2%		

※累計処理台数や分解量は、中間処理ベース（マニフェスト単位）。

※連結コンデンサなどは、分割する前のものを1台としている。

※処理対象台数及び PCB 汚染物の処理対象重量は、PCB 特措法に基づく「PCB 廃棄物処理基本計画」（H28.7）及びこれを踏まえた JESCO の処理の見通しによる。

図1 平成29年2月末時点各PCB処理事業の処理進捗率

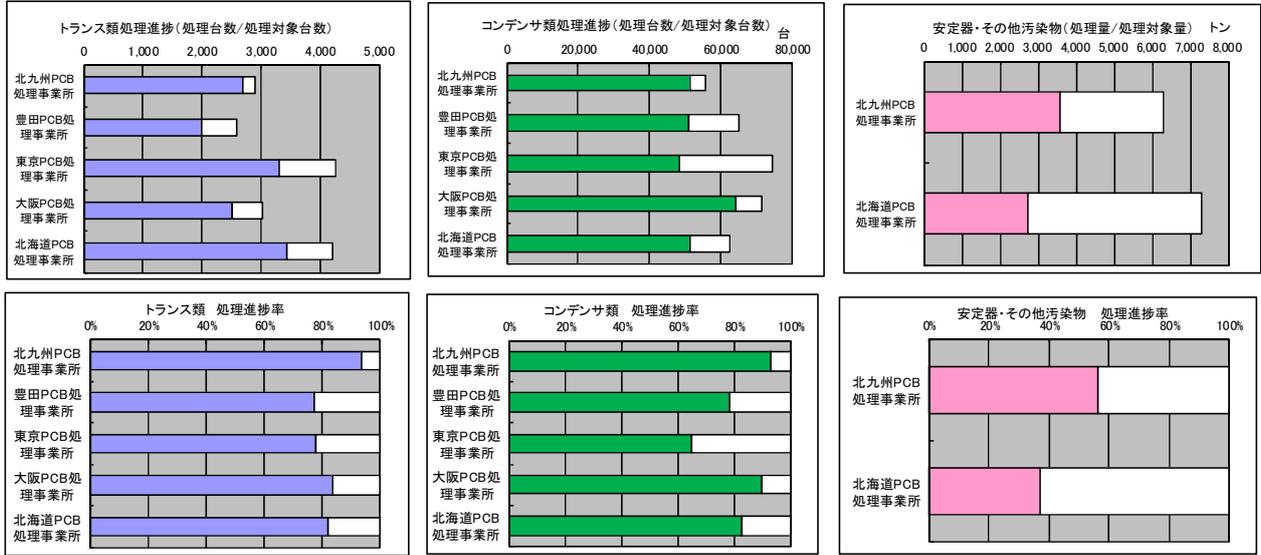


表 2 - 1 各 PCB 処理事業の年度別処理実績

事業	廃棄物の種類	単位	年度													合計	(内試運転等)
			16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28(-2)		
北九州	トランス類	台	50	239	241	214	178	258	303	339	312	279	146	62	77	2,698	(23)
	コンデンサ類	台	200	755	1,038	1,595	1,364	4,053	6,769	8,196	7,887	7,750	5,698	3,077	3,113	51,495	(394)
	PCB油類	本	13	63	38	22	40	75	116	248	425	582	706	228	151	2,707	(46)
	安定器・その他汚染物	t						31.2	144.3	301.6	497.7	613.2	729.6	517.7	710.6	3,545.9	(39.1)
	PCB分解量	t	9.3	55.8	67.7	78.6	67.6	151.0	249.3	293.6	292.3	297.7	228.8	140.3	129.9	2,061.8	(5.2)
豊田	トランス類	台		49	77	191	304	286	187	142	220	201	148	104	88	1,997	(14)
	コンデンサ類	台		1,185	1,605	2,289	3,836	4,753	3,770	3,910	5,135	5,971	5,873	6,184	6,317	50,828	(588)
	PCB油類	本		33	1	15	30	49	66	38	81	146	219	408	446	1,532	(33)
	PCB分解量	t		31.5	63.7	115.8	186.5	199.4	159.9	144.1	217.9	207.5	214.3	190.6	147.1	1,878.3	(4.6)
東京	トランス類	台		122	0	86	238	268	357	415	450	512	328	295	248	3,319	(31)
	コンデンサ類	台		573	46	687	2,256	3,395	4,823	4,820	5,902	6,331	6,722	6,902	5,895	48,352	(554)
	PCB油類	本		75	0	69	233	447	414	621	700	499	359	277	530	4,224	(17)
	PCB分解量	t		30.7	26.0	52.4	157.8	272.9	330.7	342.9	426.4	420.3	412.8	420.0	365.5	3,258.4	(1.9)
大阪	トランス類	台			76	290	289	404	376	297	199	279	125	97	84	2,516	(20)
	コンデンサ類	台			1,941	4,875	5,136	5,692	6,557	6,152	7,873	8,636	7,091	5,516	4,677	64,146	(383)
	PCB油類	本			52	53	87	85	84	197	259	293	119	121	267	1,617	(32)
	PCB分解量	t			33.9	165.7	181.9	236.5	205.3	272.8	293.3	278.0	195.9	173.3	134.3	2,170.9	(14.2)
北海道	トランス類	台				19	138	350	632	681	688	395	185	178	171	3,437	(19)
	コンデンサ類	台				224	1,822	4,803	6,630	6,539	7,151	7,748	7,535	5,690	3,427	51,569	(224)
	PCB油類	本				47	23	2	34	17	68	177	23	135	334	860	(47)
	安定器・その他汚染物	t										352.5	642.3	811.3	895.1	2,701.2	(52)
	PCB分解量	t				11.6	65.0	194.9	261.8	294.5	350.3	353.2	285.2	235.6	175.7	2,227.8	(11.6)
合計	トランス類	台	50	410	394	800	1,147	1,566	1,855	1,874	1,869	1,666	932	736	668	13,967	(107)
	コンデンサ類	台	200	2,513	4,630	9,670	14,414	22,696	28,549	29,617	33,948	36,436	32,919	27,369	23,429	266,390	(2,143)
	PCB油類	本	13	171	91	206	413	658	714	1,121	1,533	1,697	1,426	1,169	1,728	10,940	(175)
	安定器・その他汚染物	t	0	0	0	0	0	31.2	144.3	301.6	497.7	965.7	1371.9	1328.9	1605.7	6,247.0	(91)
	PCB分解量	t	9.3	117.9	191.3	424.0	658.8	1054.6	1207.0	1347.9	1580.2	1556.7	1337.0	1159.8	952.4	11,597.1	(37.5)

(注) ・処理実績は中間処理完了時点(マニフェスト単位)のもの。28年度は29年2月までの処理実績。

- ・()は試運転時に処理したもの。
- ・四捨五入により合計値があわない場合がある。
- ・連結コンデンサなどは、分割する前のものを1台としている。

表 2 - 2 平成 28 年度各 PCB 処理事業の月別処理実績

事業	廃棄物の種類	単位	月別												合計
			4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月		
北九州	トランス類	台	0	0	7	9	3	5	9	11	9	10	14	77	
	コンデンサ類	台	0	14	71	598	320	352	167	74	248	492	777	3,113	
	PCB油類 ※1	本	0	0	3	42	1	10	1	4	9	42	39	151	
	PCB油類 ※2	t	0.0	0.0	0.6	8.9	0.2	2.1	0.2	0.8	1.9	8.9	8.2	31.9	
	安定器等	t	73.8	52.7	55.1	75.7	43.9	91.5	68.0	36.8	74.6	85.5	53.0	710.6	
	PCB分解量	t	0.0	2.2	16.1	15.1	8.8	17.8	9.6	7.0	15.3	18.9	19.2	129.9	
	備考						定期点検	定期点検		定期点検					
豊田	トランス類	台	17	11	4	11	10	6	14	4	0	0	11	88	
	コンデンサ類	台	806	658	691	510	1021	1073	831	48	0	75	604	6,317	
	PCB油類 ※1	本	28	24	72	49	62	47	26	0	0	80	58	446	
	PCB油類 ※2	t	5.9	5.1	15.2	10.3	13.1	9.9	5.5	0.0	0.0	16.9	12.2	94.1	
	PCB分解量	t	17.8	13.0	18.1	18.0	18.8	20.1	17.6	2.3	0.0	5.3	16.0	147.1	
	備考			定期点検							定期点検				
東京	トランス類	台	41	0	42	21	12	16	26	9	34	25	22	248	
	コンデンサ類	台	377	0	185	713	524	795	756	680	707	634	524	5,895	
	PCB油類 ※1	本	60	0	20	58	99	49	28	29	25	100	62	530	
	PCB油類 ※2	t	12.7	0.0	4.2	12.2	20.9	10.3	5.9	6.1	5.3	21.1	13.1	111.8	
	PCB分解量	t	12.5	2.0	3.3	40.0	49.4	37.0	37.5	47.8	47.8	49.2	39.1	365.5	
	備考			定期点検	定期点検										
大阪	トランス類	台	7	11	15	5	3	0	0	18	6	11	8	84	
	コンデンサ類	台	782	324	846	543	19	0	640	420	402	372	329	4,677	
	PCB油類 ※1	本	15	12	35	27	2	0	39	21	21	45	50	267	
	PCB油類 ※2	t	3.2	2.5	7.4	5.7	0.4	0.0	8.2	4.4	4.4	9.5	10.6	56.3	
	PCB分解量	t	15.5	14.5	12.1	9.9	1.8	0.0	17.5	19.8	16.3	11.3	15.8	134.3	
	備考						定期点検	定期点検							
北海道	トランス類	台	6	9	14	15	36	1	26	21	20	13	10	171	
	コンデンサ類	台	306	259	388	400	351	27	400	312	432	350	202	3,427	
	PCB油類 ※1	本	13	13	17	19	30	0	55	48	43	43	53	334	
	PCB油類 ※2	t	2.7	2.7	3.6	4.0	6.3	0.0	11.6	10.1	9.1	9.1	11.2	70.5	
	安定器等	t	51.7	90.2	94.2	51.2	106.9	74.5	23.9	112.2	97.0	91.6	101.7	895.1	
	PCB分解量	t	13.5	11.9	15.9	14.2	22.5	3.3	19.6	17.9	20.0	22.7	14.3	175.7	
	備考							定期点検					当初小点検		

※PCB油類には、PCB油と保管容器の本数を含む。

2. 長期的な処理の見通しについて

JESCOが公表している今後の長期的な処理の見通しについては別紙に示す通り。

3. 長期保全計画について

JESCOでは、平成26年6月に変更された「ポリ塩化ビフェニル廃棄物処理基本計画」に基づき、処理設備の経年的な劣化に対応するため、長期保全計画を策定し、この計画に沿って設備や部品等の補修・更新を実施することにより、処理施設の安定操業に努めている。尚、長期保全計画については、毎年度実施している定期点検における点検・補修結果等を踏まえて、毎年度見直しを行い、処理設備の状況に応じた適切な保全に努めている。

各PCB処理事業所の「長期保全計画」に基づき、平成27年度、平成28年度の補修・更新を実施するとともに、平成29年度の予定項目及び平成30年度以降の長期保全計画について見直しを行った。今後の点検、補修、更新の実施状況等を踏まえ、今後も引き続き見直しを行っていくこととしている。

4. その他の主要な課題

1) 処理困難物等について

JESCO に処理登録されている PCB 廃棄物の中には、各事業所の既存設備では処理が難しい廃棄物や特別な対応が必要な廃棄物、さらには現状では保管場所からの搬出が困難な廃棄物が存在している。

計画的処理完了期限内の処理完了を実現するため、以下の処理困難物について案件をリストアップし整理を行っている。

- 超大型変圧器及び搬出不可変圧器
- 超大型保管容器及びタンク
- 密閉容器保管漏洩変圧器
- その他大型機器（浄油機等）
- 処理困難なPCB 油
- コンクリート固化機器
- プラント解体物その他

2) PCB 廃棄物処理施設の解体撤去について

PCB 廃棄物処理基本計画に示されている通り、各 PCB 処理事業所の事業終了ごとに、それぞれ解体・撤去等を行うものとされている。平成28年度は、解体撤去の基本方針（①解体撤去に伴うPCB廃棄物の無害化処理、②周辺環境への配慮、③作業者の安全健康確保）を達成するための基本的な考え方の整理、ダイオキシン類のばく露防止対策を実施して行う廃棄物焼却施設の解体撤去との対比を行い、JESCO施設の解体撤去の特徴、留意事項を整理した。

(別紙)JESCOにおける長期的な処理の見通しについて

	平成27年度までの処分量	平成28年度以降の処分量【国の基本計画】	平成28年度以降の処分量【JESCO計画】	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	平成32年度	平成33年度	平成34年度	平成35年度
北九州事業(H28.7公表)											
			【H28.3.31時点】								
大型変圧器等(台)	2,621	266	280	154	106	20					
大型コンデンサー等(台)	46,418	8,750	8,787	3,458	4,400	929					
安定器(個) 注1)	1,166,021	1,493,837	1,782,717	286,415	308,113	308,113	316,793	316,793	246,490		
小型コンデンサー等(個) 注2)	588,453	101,589	186,727	30,000	32,272	32,272	33,182	33,182	25,819		
その他汚染物(トン) 注1)	235	266	287.6	46.2	49.7	49.7	51.1	51.1	39.8		
PCB油類(トン) 注3)	*	*	*	*	*	*					
大阪事業(H28.9公表)											
			【H28.3.31時点】								
大型変圧器等(台)	2,432	384	586	117	113	111	101	98	46		
大型コンデンサー等(台)	56,448	11,336	11,364	2,157	2,140	2,140	2,123	2,070	734		
安定器(個) 注1)	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
小型コンデンサー等(個) 注2)	2,716	1,747	1,752	333	330	330	327	319	113		
その他汚染物(トン) 注1)	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
PCB油類(トン) 注3)	*	*	*	*	*	*	*	*	*		
豊田事業(H28.6公表)											
			【H28.6.10時点】								
大型変圧器等(台)	1,909	672	783	128	128	128	115	110	110	64	
大型コンデンサー等(台)	43,622	18,290	22,446	5,000	5,000	3,704	2,613	2,500	2,500	1,129	
安定器(個) 注1)	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
小型コンデンサー等(個) 注2)	593	13,280	13,208	1,000	1,000	2,000	3,000	3,000	3,000	208	
その他汚染物(トン) 注1)	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
PCB油類(トン) 注3)	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	
東京事業(H28.10公表)											
			【H28.3.31時点】								
大型変圧器等(台)	3,071	1,179	1,827	269	230	285	383	304	256	100	
大型コンデンサー等(台)	39,830	29,456	27,116	5,828	5,828	5,828	5,276	3,426	720	210	
安定器(個) 注1)	15,030	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
小型コンデンサー等(個) 注2)	2,558	2,635	2,030	359	359	359	353	300	200	100	
その他汚染物(トン) 注1)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
PCB油類(トン) 注3)	22.2	*	414	9	54	119	118	114	0	0	
北海道事業(H29.2公表)											
			【H28.12.31時点】								
大型変圧器等(台)	3,266	937	937	155	230	230	200	122			
大型コンデンサー等(台)	48,103	19,141	19,303	3,702	3,760	3,760	3,040	3,000	1,900	141	
安定器(個) 注1)	812,183	2,367,870	2,272,851	364,858	364,858	364,858	364,858	364,858	364,858	64,387	19,316
小型コンデンサー等(個) 注2)	58,795	498,366	484,365	77,273	77,273	77,273	77,273	77,273	77,273	13,636	4,091
その他汚染物(トン) 注1)	46	394	370.7	59.5	59.5	59.5	59.5	59.5	59.5	10.5	3.2
PCB油類(トン) 注3)	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*

* 北九州監視会議報告数量(重量)は安定器、小型コンデンサー等及びその他汚染物の合算値であるため、以下の比率を仮定して整理。安定器92%、小型コンデンサー等1%、その他汚染物7%

* 大阪監視部会報告数量(台数)は大型コンデンサー等及び小型コンデンサー等の合算値であるため、以下の比率を仮定して整理。大型コンデンサー等87%、小型コンデンサー等13%

* 北海道監視円卓会議報告数量(重量)は安定器、小型コンデンサー等及びその他汚染物の合算値であるため、以下の比率を仮定して整理。安定器91%、小型コンデンサー等2%、その他汚染物7%

- 注1) 大阪事業、豊田事業及び東京事業エリアの安定器、その他汚染物については、それぞれ北九州事業及び北海道事業に含めて記載する。
 注2) 大阪事業、豊田事業及び東京事業エリアの小型コンデンサー等については、1台ごとにJESCO登録されているものについては各事業に、ある程度のまとまり(搬入荷姿)で登録されているものはそれぞれ北九州事業及び北海道事業に含めて記載する。
 注3) PCB油類については、PCB廃棄物処理基本計画においては平成28年度以降の発生量等について示されていないが、公表されている部分について本表では記載する。